



自分たちの集落は、自分たちで守る ～北村火の用心グループ～

ここは美山かやぶきの里。5月22日一斉放水が行われる日。たくさんのお客、カメラマンなどにぎわうこの日も、北村火の用心グループは活動します。

北村火の用心グループは、もともとシルバーボランティアとして、高齢者を中心に活動していました。しかし、平成12年に発生した資料館の火災をきっかけに、活動は集落全体に広がり、今ではかやぶきの里の住民全体が参加して活動しています。毎日午後8時から9時の時間帯において拡声器、拍子木を打ちながら火の用心、防犯を呼び掛けているこの団体にとって、この日は「放水銃の点検」といった少し変わったもの。里を守る放



▲一斉放水の様子

かやぶきの里～イベント～

～収穫祭～

- 秋の稲刈り体験（御神米）
3kgプレゼント付き
- 日時 9月23日（金・祝）
- 参加費 5,000円（送迎つき）
- 内容 稲刈り・稲木干し体験
- 申込期限 9月16日（金）

～かやぶきの里一斉放水～

北かやぶきの里において防火施設点検のために一斉放水を実施。放水銃が水しぶきをあげて茅葺民家目掛けて放水し、かやぶきの里は一面水のカーテンに包まれます。

- 日程 11月23日（水・祝）
- 内容 かやぶき放水銃訓練
- ※開始時間は未定です。

◇申込・問合せ先
美山町自然文化村 (0771) 77-0014
かやぶきの里 (0771) 77-0660

北村火の用心グループ
代表：中野 忠樹さん
TEL：0771-77-0550



▲放水銃の点検を行う中野さん

水銃も放水開始時に民家のガラスを割る恐れがあります。発射角度の調節など動作の点検を行う必要

があるそうです。大きな火災を経験してきたこの地域は、非常に防災意識が高く、万が一の備えとしてバケツリレーの訓練をしたり、集落内で花火、たき木を禁止する決まりを作ったりと、呼び掛け以外にもさまざまな活動をされています。「地域の景観を守ることは、暮らしを守ることに同じ。火災はそのすべてを壊すもの。機械だけに頼らず、住民全体が団結し、地域を自分たちの手で守ることが大切」と代表の中野さん。

北村で暮らす皆さんは、地元消防団、美山かやぶきの里保存会など二重、三重に地域活動に携わる方がほとんど。地域を思う心には、目を見張るものがありました。